

としょかん だより

2024.3 NO.227

宍粟市立図書館

〒671-2576
宍粟市山崎町鹿沢81

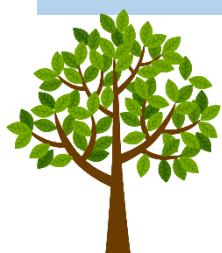
TEL 62-4620 FAX 62-9688

<https://www.ik.licsre-saas.jp/shiso/>



今月のテーマ展示

こころといのちの本



3月は「自殺対策強化月間」です。
展示コーナーに、悩めるところに寄り添う本や、
いのちを見つめなおす本を集めました。
貸出できますので、ぜひ手にとってご覧ください。



『 誰にも相談できません 』

みんなのなやみ ぼくのこたえ 』
高橋源一郎 著(毎日新聞出版)

『 生きるために読む死の名言 』

伊藤氏貴 著(ダイヤモンド社)

『 家族が「うつ」になって、不安なときに読む本 』

下園壮太 著(日本実業出版社)

『 過労死しない働き方 働くリアルを考える 』

川人博 著(岩波書店)

『 学校、行かなきゃいけないの？ 』

これからの不登校ガイド 』
雨宮処凛 著(河出書房新社)

『 働く人のためのメンタルヘルス術 』

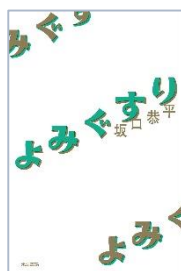
元サラリーマンの精神科医が教える 』
尾林誉史 著(あさ出版)

『 10代HSPさんの「しんどい」をかるくする本
そのままのキミで生きやすい道の見つけ方 』

みさきじゅり 著(メイツエバーサルコンテンツ)

『 よみぐすり 』

坂口恭平 著(東京書籍)



坂口恭平さんは自身の携帯電話の
番号を公表し、「死にたい人」たち
の話を 10 年以上聴き続けていま
す。苦しい気持ちが少しでも楽にな
ってくれることを願ったメッセー
ジが綴られています。

『 はるかな国からやってきた 』

谷川俊太郎 著(童話屋)

詩人谷川俊太郎の代表作を編んだ
詩歌集。生きることや、命の不思議、
幸せについてなどの詩が、美しい言
葉で書かれており、読むと優しく暖
かい気持ちになります。



他にもたくさん本を展示しています。



「自殺対策強化月間 ロビー展示」が、市内2会場で開かれます。
こころの健康やひきこもりの相談窓口などのパネル紹介にあわせて、
こころといのちに関する図書の展示があります。

3月 4日(月)～14日(木)

千種保健福祉センター(エーガイヤちくさ)

3月 18日(月)～22日(金)

市役所 1 階市民ロビー



こんな本あります

『セカンドキャリア 引退競走馬をめぐる旅』

片野 ゆか 著（集英社 2023年刊）

競馬業界では毎年約七千頭のサラブレッドが生産され、約六千頭が引退しますが、その多くは行方不明となっていました。そして業界の中では、このことを表立って口にできない現状がありました。本書は、動物ノンフィクション作家の著者が、引退競走馬の支援活動を行う人々取材したルポルタージュです。

競馬業界の内部から引退競走馬支援の必要性について声を上げたのが、現役調教師の角居勝彦氏でした。競走馬は二歳から三歳で引退することが多いのですが、馬の寿命は三十年と長く、さらに餌代だけで月十万円もかかります。馬の余生を支えるため、馬自身が長期的に稼げる場所を確保する必要があります。

引退競走馬のセカンドキャリアの一つとして注目さ

れているのがホースセラピーです。福祉や医療の分野に馬が活躍できる場所をつくり、金銭的な問題を解決しながら、人と馬が共に暮らすシステムです。角居氏は支援組織を立ち上げ、馬たちがセラピーホースになるための仕組みづくりを進めました。さらに一口馬主など、誰でも気軽に馬たちをサポートできる事業なども行っています。現在ホースセラピーは、児童福祉サービス事業として、放課後デイサービスなどにも提供されています。

現役調教師による引退競走馬支援は、業界批判ともとられかねず、風当たりは強かったといえます。しかしさまざまな活動がJRA（日本中央競馬会）を動かし、2024年から引退競走馬専用のシェルターの運営が開始しました。

今できることを考え、行動した結果、多くの賛同者を集め、世論や社会を動かした人たちが馬に向ける深い愛情に胸を打たれます。

子どもの本

58

「トラのじゅうたんに なりたかったトラ」

ジェラルド・ローズ 文・絵
ふしみ みさを 訳（岩波書店）



年をとったトラは、獲物がとれず、骨と皮ばかりにやせていました。ある日、宮殿の庭で召使いがじゅうたんと干していました。そのうちの一枚はトラの毛皮でした。トラはひらめきました。召使いが見ていない間に、トラの毛皮を隠し、自分が洗濯ひもにぶらさがったのです。

トラは広間に敷かれました。間もなく、王さまと家族が夕飯を食べにやってきました。ペったんこでよいれのトラのじゅうたんですが、本物のトラだとはいえ、気がつきません。おかげでトラは夕飯の残り物を食べ、あたかな広間で眠ることができました。ある晩、トラの背中が毛がいました。逆立ち、しっぽがむずむずしました。あやしい物音が聞こえ、トラが色鮮やかに滑稽で、時に勇敢なトラが色鮮やかに描かれていて、読み聞かせにもおすすすめです。

「くしやみ くしやみ 天のめぐみ」

松岡 享子 作
寺島 龍一 画（福音館書店）



昔、かん太という青年が父親と暮らしていましたが、どえらい「いびき」が落ちてくるほどで、父親は眠ることができませんでした。

かん太は馬小屋で寝ることにしましたが、馬も眠れず、荷車がひけなくなりました。豚小屋で寝れば、豚がゲツソリやせてしまいました。とうとう、かん太は山で寝ることにしました。すると、夜中に大雨が降り、稲妻が光りました。

あくる朝、かん太は頭に角がある大男を連れて帰ってきました。大男はかみなりさんでした。いびきを聞いて、かみなりさんを鳴らす手伝いを頼んだので、こうして、かん太は天にのぼってぐっすり眠りました。ゴロゴロ、ガラガラ、ドスン！

（「かん太さまのいびき」）

しゃっくりやおならなど体から出てくるものを題材にしたお話が五編収録されています。読んでもらえば、六歳くらいから楽しめます。

新着図書紹介

◆このリストは直近1か月に入った本の一部です◆

書 名	著 者	出版社	ジャンル
あのととき売った本、売れた本	小出 和代	光文社	書 店
全国名所図会めぐり 航空写真と読み解く歴史絵巻	渋谷 申博	G. B.	寺 社
戦国大名は経歴詐称する	渡邊 大門	柏書房	系 譜
はじめての富士山登頂 正しく登る準備&体づくり徹底サポートBOOK	—————	メイウユニバーサルコンテンツ	富士山
ガザとは何か パレスチナを知るための緊急講義	岡 真理	大和書房	社会事情
職場がうまくいかないときの心理学 100	芦高 勇気 他	有斐閣	経営管理
中小企業が生き残るための外国人雇用戦略	深山 沙衣子	合同フォレスト	雇 用
こんな世の中に誰がした？	上野 千鶴子	光文社	女性問題
科学目線 上から、下から、ナナメから	元村 有希子	毎日新聞出版	科 学
即効！手指ほぐし からだの痛み、不調、たちまち改善！	松岡 佳余子	河出書房新社	指圧療法
メンタル脳 (新潮新書)	アンデシュ・ハンセン	新潮社	精神医学
60歳からの新しい睡眠習慣 「眠れない…」から「よく寝た！」へ	栗山 健一	河出書房新社	睡 眠
長編み練習帖 かぎ針編みのきほんだけでバッグも帽子も編める	越膳 夕香	エクスナレッジ	編み物
縫わずにつくる季節のリボン飾り	山口 路子	主婦の友社	手 芸
トースターで作れる！簡単らくらく日々ごはん&おやつ	松尾 美香	秀和システム	料 理
万能！薬膳たれ いつもの食材で、らくらく作れる	新開 ミヤ子	河出書房新社	料 理
軽めし 今日は何んだか軽く食べたい気分	山口 祐加	ダイヤモンド社	料 理
豆乳でいいんだ ふわふわホイップもクリームチーズも。からだにやさしいスイーツ 53	小松 友子	イカロス出版	菓 子
エッシャー不思議のヒミツ	エッシャー	求龍堂	版画集
あたらしい日本洋食器の教科書	加納亜美子・玄馬絵美子	翔泳社	陶磁器
創作折り紙ひらめきを形にする方法	川畑 文昭	誠文堂新光社	折り紙
劔(つるぎ)の守人 富山県警察山岳警備隊	小林 千穂	山と溪谷社	登 山
大人もときめく国語教科書の名作ガイド	山本 茂喜	東洋館出版社	文学解説
王朝和歌、こんなに面白い	中原 文夫	作品社	和 歌
秘密の花園	朝井 まかて	日経 BP 日本経済新聞出版	日本小説
水脈	伊岡 瞬	徳間書店	日本小説
川のある街	江國 香織	朝日新聞出版	日本小説
うたう	小野寺 史宜	祥伝社	日本小説
赫(あか)き女王	北里 紗月	光文社	日本小説
中野のお父さんと五つの謎 中野のお父さん(4)	北村 薫	文藝春秋	日本小説
警官の酒場 道警シリーズ(11)	佐々木 譲	角川春樹事務所	日本小説
夜露がたり	砂原 浩太朗	新潮社	日本小説
シャーリー・ホームズとジョー・ワトソンの醜聞	高殿 円	早川書房	日本小説
きらん風月	永井 紗耶子	講談社	日本小説
彷徨(さまよ)う者たち 宮城県警シリーズ(3)	中山 七里	NHK出版	日本小説
有罪、とAIは告げた	中山 七里	小学館	日本小説
北辰(ほくしん)の門	馳 星周	中央公論新社	日本小説
不疑 葉室麟短編傑作選	葉室 麟	KADOKAWA	日本小説
ブラック・ショーマンと覚醒する女たち	東野 圭吾	光文社	日本小説
手話だからいえること 泣いた青鬼の謎	丸山 正樹	偕成社	日本小説
国歌を作った男	宮内 悠介	講談社	日本小説
成瀬は信じた道をいく	宮島 未奈	新潮社	日本小説
二人キリ	村山 由佳	集英社	日本小説
シャーロック・ホームズの凱旋(がいせん)	森見 登美彦	中央公論新社	日本小説
山口恵以子のめしのせ食堂	山口 恵以子	小学館	日本小説
書くことの不純	角幡 唯介	中央公論新社	エッセイ
熊本かわりばんこ	吉本由美・田尻久子	NHK 出版	エッセイ
化学の授業をはじめます。	ボニー・ガルマス	文藝春秋	外国小説

今月の展示テーマ:

庭仕事 畑仕事



『たまさんの食べられる庭』

中川たま著 (家の光協会)

『二十四節気で楽しむ庭仕事』

ひきちガーデンサービス著 (築地書館)

『タネ屋がこっそり教える野菜づくりの極意』

市川啓一郎著 (農山漁村文化協会)

『野菜だより図解土づくり タネまき 植えつけ』

(学研プラス) など

3月のえほんのじかん

いろいろなえほんをよみます。

2日 (だい1 しようび)

16日 (だい3 しようび)

30日 (だい5 しようび)

3月のおはなしのじかん

むかしばなしなどをかたります。

9日 (だい2 しようび)

23日 (だい4 しようび)

10時30分からはじまります。

4さい以上の子どもがたいしょうです。

じかんにおくれないように来てください。

○ 読む予定の絵本 ○



『もりのなか』

マリール・ホール・エッツ ぶん・え
まさき るりこ やく (福音館書店)

ほか、動物がたくさん出てくる絵本を
予定しています。

読書会

月1冊本を選び、感想などを気軽に話し合っています。
いつでも参加、見学できます。

日時	3月9日(土) [第2土曜日] 14時~15時30分	
作品	3月	『雨あがる』 山本 周五郎 著
	4月	『クロードアの秘密』 E.L. カニグズバーグ 著

移動図書館車
ささゆり号
運行予定日

巡回場所	3月	4月	貸出時間
山崎町内	12日(火)	16日(火)	10時40分~14時
一宮町(学校・こども園)	1日(金)	休み	9時30分~15時30分
一宮町内	16日(土)	20日(土)	10時~15時
波賀町(学校・幼稚園)	6日(水)	休み	10時15分~16時
波賀町内	23日(土)	27日(土)	10時30分~15時
千種町内	13日(水)	17日(水)	11時~14時



巡回形式のため時間によって貸出場所は変わります。

場所・時間が変更になることがあります。詳しくはお問合せください。

しーたん通信でもお知らせしています。



図書館カレンダー

3月

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

×休館: 月曜日・祝日

(月曜日と祝日が重なるときは、
翌火曜日も休館)

△閉館: 月末館内整理

【末日が日曜日となるときは、
翌月初めの火曜日】

開館時間:

9時30分~17時30分

(金曜日のみ18時30分まで)